



あけましておめでとうございます

農と輝の創造に向け リスタートする年に

希望に満ちた平成24年の新春を迎えた市民の皆さん、あけましておめでとうございます。昨年は、新年の大雪から始まり、忘れもしない3月11日の東日本大震災、そして福島第一原子力発電所事故での放射能汚染の問題と、今まで経験したことのない不安に包まれた1年となりました。

そんな中八幡平市では、市を挙げて、被災地の復興支援に力を注いできました。支援活動はこれからも長く続いていくものだと思います。市民の皆さんとともにこれまで以上に手を携え、復興のために支援を頑張ってください。

八幡平市は合併7年目に入りました。これまで合併協定項目に基づきながら、着実に事業の進展を図っているところですが、昨年は「八幡平市総合計画後期基本計画」を策定し、今後5年間の八幡平市の進むべき方向として「定住化促進」「第1次産業の生産力向上」「大更駅の賑わ

い創出」「戸宿の里づくり」「滞在型観光推進」の5つを重点施策に掲げました。ことしは、市の将来像「農と輝の大地」の創造のために、より具体的な施策に取り組んでいく「新たなまちづくりスタート」の年と位置付けています。市民の皆さんや行政、議会など一体となった市政運営に当たり、魅力あるまちづくりを進めていきますので、ご支援、ご協力をお願いします。

4月28・29日には、自転車競技の最高峰であり、ロンドンオリンピック出場権をかけた「全日本ロードレース大会」が本市で開催されます。多くの人たちが八幡平市を訪れて生まれる賑わいを地域の活性化につなげて「交流新拠点都市・八幡平市」の実現を目指していきます。そのためにも、再生可能エネルギーとして注目が高まる地熱発電の調査・開発に取り組みます。また、ことしは合併協議会で策定された新市建設計画の大きな事業である新庁舎の建設が本

格的に始まります。26年秋の完成に向けて進めていきます。本年は辰年です。皆さん一人一人が健康で明るく、天に昇る

「竜」のように、困難を乗り越えて大きく躍進できる1年であることをお祈りして、年頭のあいさつとします。

希望の輝を追いかけ 農多い年を目指して

市議会を代表し、謹んで初春のお慶びを申し上げます。市民の皆さんには、それぞれの思いを新たに新年を迎えたことと、心からお祝い申し上げます。

また日頃は、市議会の活動に對し深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

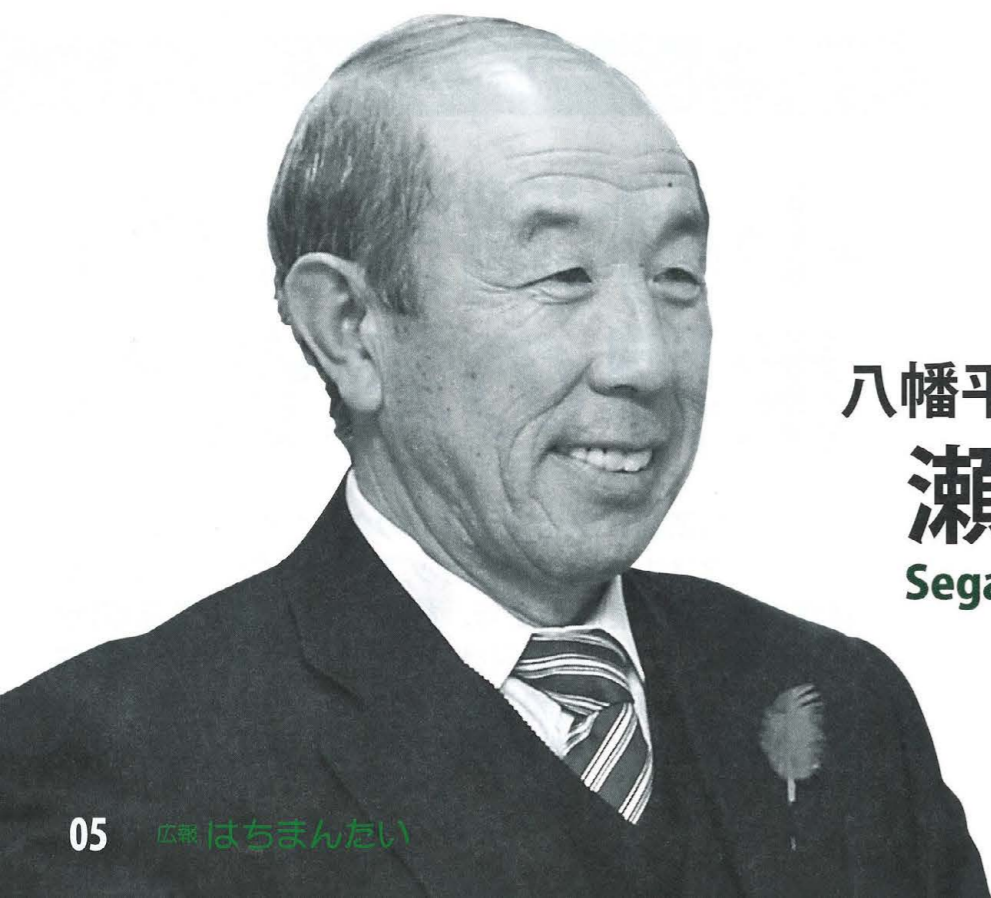
さて、昨年は未曾有の大雪で新年が明け、3月にはこれまで経験したことのない東日本大震災が発生しました。復興に向けて確実に歩み続けていかなければならないその道しるべとして、まずはじっくりと振り返ってみて心を新たに、抱負を掲げて前進していきたいと思えます。八幡平市においても風評被害を払拭するため、恵まれた大自然の中に希望の輝を見いだし、

豊かな大地を活かした農多い年を目指していかなくてはなりません。

この「農と輝の大地」に暮らす皆さんが、このまちに住んでよかつた実感するようなまちづくりをどう取り組んでいくのかということが、私たち議員に課せられた大きなテーマと考えています。

二元代表制の一翼を担う議会が、地域の課題や民意を確認しながら、合意形成目指し、分かりやすい議会運営に一層努力していきます。

本年も市議会に對し、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ことし一年皆さんの健康を心からお祈りして、年頭のごあいさつとします。



八幡平市議会議長
瀬川 健則
Segawa Tatenori



八幡平市長
田村 正彦
Tamura Masahiko